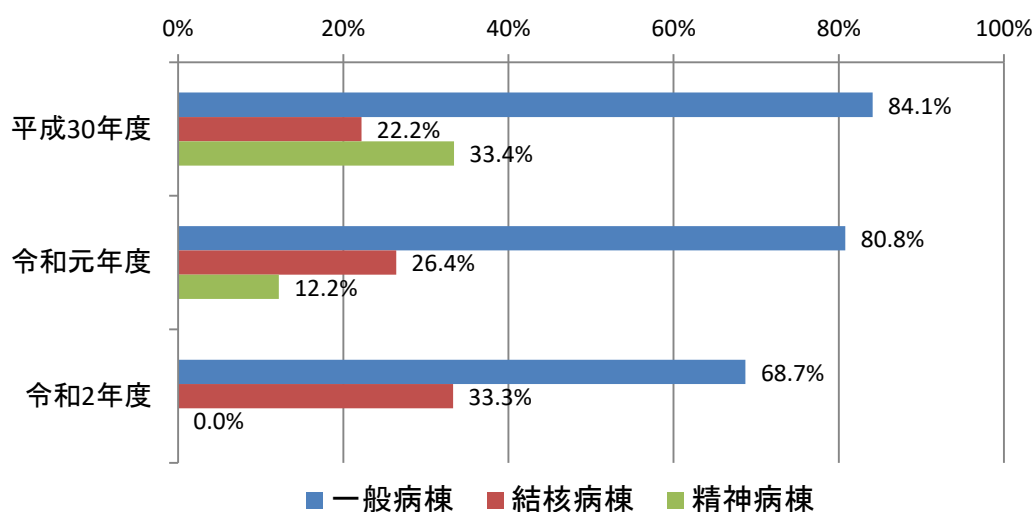


病棟毎及び全体の平均病床利用率



■解説

病床利用率は、病床(ベッド)がどれだけ利用されているかを示す数値です。数値が高いほど効率よく病床が利用されていることを表します。

一般病棟、結核病棟、精神病棟、全体の病床利用率の平均値です。

より多くの入院患者さんを受け入れるためには、適切なベッドコントロールが重要になってきます。当院では、「入院オリエンテーション」を設置し、適切な病床管理と患者さんのスムーズな入院のサポートを行っています。

算式

【平均病床利用率】 (分子/分母) × 100

分子: 延べ患者数

分母: 延べ病床数(病床数 × 1年間の日数)

単位

%

期間

年間

	一般病棟	結核病棟	精神病棟	全体
平成30年度	84.1%	22.2%	33.4%	78.0%
令和元年度	80.8%	26.4%	12.2%	74.0%
令和2年度	68.7%	33.3%	0.0%	62.3%